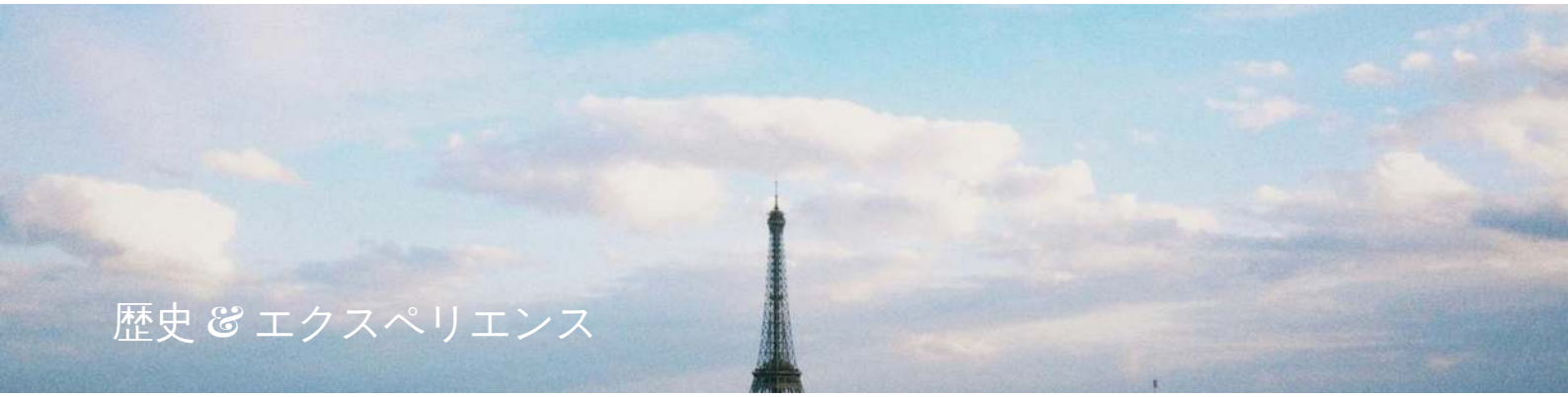


公式観光ガイド 2026

エッフェル塔

パリ · ~から 34€

https://toureiffel.visit-tickets.com/ja/ · 優先入場チケット & 公式料金



歴史 & エクスペリエンス

起源と歴史

鉄の女神の誕生と進化

GOOGLE 4.7 ★★★★★ 486 749 レビュー

TIQETS 4.44 ★★★★☆ 21 248 レビュー

1889年の万国博覧会を機に、グスタフ・エッフェルとそのチームによってわずか2年で建設されたこの塔は、当初「300メートルの塔」と呼ばれていました。フランス革命100周年を祝う象徴として設計され、開業時には芸術家や知識人から猛反対を受けましたが、その大胆な鉄骨構造は工学の快挙として世界中を驚かせました。**1887**年から**1889**年という短期間での完成は、当時の技術力を示す歴史的な出来事でした。

開業以来、エッフェル塔は**40**年間世界一の高さを保ち続け、1929年にニューヨークのクライスラービルが完成するまでその地位を守りました。現在ではアンテナを含めて330メートルに達し、ラジオやテレビの送信所としても機能しています。1957年以降、FM波も放送されており、歴史的建造物でありながら現代社会の通信インフラを支える重要な役割を果たしています。

累計**3**億人以上の訪問者を迎えたこの記念碑は、単なる観光地を超え、パリの不可欠なアイコンとなっています。毎年何百万人もの人々が頂上から街を眺めに来る姿は、その普遍的な魅力を示しています。ユネスコの世界遺産に登録されたセーヌ川沿いの景観の中でも、最も認知度の高いシンボルとして存在感を発揮し続けています。

名前の由来は設計者であるグスタフ・エッフェルにちなんでおり、当初の仮称から改名されることでフランス工学のシンボルとなりました。鉄 puddlé（puddled iron）を使用し、250人の労働者によって組み立てられたこの塔は、産業革命期の革新精神を体現しています。今日でも、そのエレガントなシルエットはパリの空を飾り、訪れるすべての人に感動を与え続けています。

体験

エントランスホールに入ると、巨大な鉄骨構造が織りなす幾何学的な美しさに圧倒されます。光と影の交錯の中で、金属の冷たさと温もりが共存する独特の空間が広がっています。階段を上るにつれて、外からの視線が変わっていく様子を感じ取ることができ、建築的な詳細が次々と目に飛び込んで来ます。この没入感のある体験は、単なる移動ではなく、歴史と技術への敬意を表する儀式のようなものです。

最上階に到達すると、パリの全景が360度にわたって広がり、セーヌ川が輝く様子が一望できます。夕暮れ時の黄金色に染まる空と、徐々に灯りを点けていく街並みは、言葉にならない感動をもたらします。風を感じながら立ち尽くす瞬間、都会の喧騒から離れ、静寂と壮大さが融合した特別な時間が流れます。これは写真には収めきれない、五感で感じる真のパリの美しさです。



訪問の準備

実用的な情報

住所

第7区 ・ メトロ： ビル＝ハイケム（6号線、1番出口）または トロカデロ（6号線および9号線、徒歩10分）

営業時間

季節や学校休暇により変動します。1月1日、5月1日、12月25日は休業。訪問前に公式サイトでご確認ください。

料金

大人：62.00€より。子供（4〜11歳）：10.00€。4歳未満は無料。学生およびシニア割引あり。{promo}。

所要時間

エレベーター、各階、パノラマビューを含む完全な見学には2〜4時間を見込んでください。ジュール・ベルヌで昼食を取る場合はさらに時間がかかります。

写真撮影

頂上を含む全域で個人用写真の撮影が可能です。フラッシュ禁止。商業目的の写真撮影には許可が必要です。プロ用カメラは入場時に申告してください。

対象客層

家族連れ、カップル、初来訪者、パノラマビュー愛好者に最適。車椅子利用者のためのエレベーターがありアクセシブルですが、一部のエリアは制限されています。子供向けの安全なスペースも完備。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

メトロ / **RER**

: ポール・ドゥメ通り — 9 min à pied

ヴァンサンヌ駅 (10 min) · モンパルナス駅 (13 min)

バス

: 現代美術館 - パレ・ド・トキオ — 6 min à pied

ヴァンサンヌ駅 (14 min) · モンパルナス駅 (19 min)

自動車

ヴァンサンヌ駅 (8 min) · モンパルナス駅 (12 min)

ヴェリブ / 自転車

ヴァンサンヌ駅 (9 min) · モンパルナス駅 (15 min)

LOCALISATION

Où se trouve エッフェル塔 ?



📍 Avenue Anatole France 5 — 75007 パリ

🌐 48°51.492′ N, 2°17.681′ E



組織

各階の特徴と楽しみ方

1階 (57m)

ガラス張りの床から足元の景色を見下ろせ、マダム・ブリアスリーのレストランやバーがあります。イベントスペース「グスタフ・エッフェル室」もあり、展示やコンサートが開催されます。夏期間は屋上テラスがオープンし、パリを一望しながらリラックスできます。

2階 (115m)

ジュール・ベルヌレストランがあり、高級料理とパノラマビューを楽しめます。階段利用チケットの終点でもあり、建築的な詳細を間近で見ることができます。オープンテラスからはセーヌ川や凱旋門など主要ランドマークがはっきりと確認できます。

最上階 (276m)

EU内で一般公開されている最高地点であり、地平線まで見える比類のない眺望を提供します。グスタフ・エッフェルの復元された書斎があり、歴史的資料を閲覧できます。シャンパンを片手に頂上の開放感を味わうのが伝統的な楽しみ方です。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

エレベーターで各階へアクセス可能ですが、一部のエリアは制限されています。ロッカー利用可。

👨‍👩‍👧 ファミリー向け

子供用チケット、安全なスペース、2階のレストランあり。暖かい服装を持参してください。

🎧 オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語



必見スポット

選択

見逃せない絶景と体験

01

3階プラットフォーム

最上階のパノラマビュー

279.11メートルの高さから広がる360度の景色は、ヴェルサイユの丘さえ見えるほど遠くまで及んでいます。晴れた日には視界が数十キロ先に届き、パリの地理的理解が深まります。天候により見え方が変化するため、何度訪れても新鮮な感動を得られます。

> 💡 最上階では温度が地面より**10°C**低いことがあり、風速は50km/hに達することもあります。

02

2階

ジュール・ベルヌレストラン

専用エレベーターでアクセスできるこのガストロノミーレストランは、高所での洗練された食事を提供します。パリの眺望を伴う独特な料理体験は、特別な記念日に最適です。シェフによる創作料理は、味覚と視覚の両方を満足させます。

> 💡 レストランの名前は、科学小説作家ジュール・ヴェルヌにちなんで付けられています。

03

1階〜2階

階段昇りの体験

674段の階段を登ることで、鉄骨構造の詳細を間近で観察できます。エレベーターでは味わえない身体的な没入感が得られ、建築の美しさを深く理解できます。運動好きな方には、努力に見合う報酬としての景色が待っています。

> 💡 階段チケットは2階までしか有効ではなく、最上階へはエレベーターが必要です。

04

最上階

グスタフ・エッフェルの書斎

復元された書斎では、エッフェル自身の机や椅子、模型を見ることができます。歴史的資料を通じて、設計者の思いや時代背景を知ることができます。塔の建設に関わる文書や写真も展示されており、学習価値が高いスポットです。

> 💡 エッフェルはここで多くの時間を過ごし、塔の維持管理について考えたと伝えられています。

05

各階

シャンパン・エクスペリエンス

チケットに含まれるシャンパングラスで、祝杯を上げることができます。特別なきっかけや記念日を祝うのに最適なオプションです。泡立つシャンパンとパリの夜景の組み合わせは、ロマンチックな雰囲気を演出します。

> 💡 シャンパンオプションは事前予約が必要で、人気時間帯はすぐに売り切れます。

06

周辺エリア

夜間のライトアップ

毎時初めの15分間、塔全体がきらめくスパークリングライトが点灯します。日没後から午前1時まで行われ、特に週末や祝日は人気を集めます。セーヌ川沿いやトロカデロ広場から見る光のショーは圧巻です。

> 💡 ライトアップは1999年のミレニアムを記念して導入され、今では定番のイベントになりました。

07

1階

ガラス床の展望

透明なガラス床の上を歩くことで、高さ**57**メートルの恐怖と興奮を同時に体験できます。足元に見えるシャン・ド・マルスの人々は米粒のように小さく見えます。勇気のある訪問者には、忘れられないアドベンチャーとなります。

> 💡 ガラス床は強化ガラスで作られており、安全基準を厳格に満たしています。

08

トロカデロ広場

トロカデロからの撮影ポイント

セーヌ川を挟んだ対岸にあるこの広場は、塔の正面を捉えるための世界的に有名なスポットです。シャイヨー宮殿を背景に、構図を整えて撮影できます。夕暮れ時は金色の光が塔を包み込み、最高の一枚が撮れます。

> 💡 商業目的の写真撮影には許可が必要ですが、個人用の撮影は自由です。

アドバイス

完璧な訪問のためのヒント

TIMING

夕暮れ時（17時〜19時）の訪問を推奨します。黄金色の光と変化する空が、比類のない視覚体験を提供します。季節に応じて時間を調整してください。

BILLET

繁忙期（7月〜8月、学校休暇）には4〜6週間前に予約してください。最上階へのチケットはすぐに売り切れます。公式サイトで早期予約が重要です。

PARCOURS

2階までの階段利用を選択し、エレベーター列を回避しましょう。その後、エレベーターで最上階へ向かうのが効率的です。身体に負担が少ない方法を選びましょう。

PHOTO

2階でまず写真を撮ってから最上階へ上がってください。2階でも素晴らしいパノラマビューが楽しめます。最上階の列は長い場合があるため、時間の節約になります。

PAUSE

2階のジュール・ベルヌレストランで昼食を取り、休憩を兼ねてください。高所での洗練された食事は、見学の一部として楽しむことができます。事前に予約が必要です。

ENFANTS

子供用チケットがあり、安全なスペースが完備されています。4歳未満は無料です。暖かい服装を持参し、エレベーター利用を推奨します。階段は子供には適していません。

AUDIOGUIDE

フランス語、英語、スペイン語のオーディオガイドが利用可能です。歴史的な背景や建築の詳細を理解するのに役立ちます。モバイルアプリも併用して情報を得ましょう。

CONFORT

最上階では風と気温が低いため、セーターや軽いコートを必ず持参してください。地面と最上階の間で温度が10°C低下することがあります。快適さを保つために準備をしましょう。



よくある質問

よくある質問

エッフェル塔の訪問は数週間前に予約する必要がありますか？

はい、繁忙期（7月〜8月、学校休暇）には、頂上のアクセスを保証するために数週間前の予約が強く推奨されます。チケットは特に夕暮れの時間帯にすぐに売り切れます。予約なしでは、頂上への昇降ができなかったり、非常に長い待ち時間になったりするリスクがあります。

エッフェル塔の頂上へのチケットを予約できますか？

はい、頂上へのアクセスチケットは利用可能ですが、事前予約が必要です。エレベーターチケットまたは階段＋エレベーターチケットから選択できます。一部のチケットには、2階のレストランジュール・ヴェルヌでの昼食が含まれることもあります。

キャンセルはどのくらい前まで可能ですか？

キャンセル条件はチケットプロバイダーによって異なります。一般的には、訪問の24〜48時間前までにキャンセルが可能で、一部または全額返金されます。このユネスコ登録サイトでの経済的損失を避けるために、予約時に正確な条件を確認してください。

現在プロモーションはありますか？

はい、子供、シニア、グループ向けのプロモーションが時々利用可能です。一部のパートナーは組み合わせオファー（エッフェル塔＋クルーズまたは博物館）を提供しています。パリ滞在中の予算を最適化するために、予約サイトで現在のプロモーションを確認してください。

エッフェル塔は階段で登ることができますか？

はい、一部のチケットには階段での昇降が含まれており、特に2階までです。674段の階段を登って2階に到達し、その後エレベーターで頂上へ行くことができます。これはより身体的で没入感のあるオプションで、努力と景色を楽しむ方々に理想的です。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

高さの変化の歴史

塔の高さは**1957**年、**1991**年、**2000**年、**2022**年に増高されました。現在、アンテナを含めて330メートルに達し、ラジオやテレビの基準点となっています。これらの変更は、通信技術の進歩に対応するためのものでした。

建設期間の短さ

わずか**2**年**2**ヶ月**5**日で建設が完了しました。250人の労働者が協力し、鉄骨を組み立てていったのです。この速度は当時の技術水準 considering に驚異的でした。基礎工事には5ヶ月かかり、本体の組立には21ヶ月を要しました。

初期の反対運動

開業当時、芸術家や知識人から「鉄の怪物」と呼ばれ、猛反対を受けました。しかし、一般市民の人気は高く、すぐにパリのシンボルとして定着しました。今では、あの反対の声は歴史の一部となっています。

科学的実験の場

過去には空気抵抗や重力に関する多くの科学的実験が行われました。エッフェル自身も物理学の研究に熱心でした。現在は通信施設として機能していますが、その起源は科学探究にあります。

博物館周辺

エッフェル塔周辺には、シャン・ド・マルスという広大な緑地があり、ピクニックや散歩に最適です。軍事学校と塔の間で25ヘクタール以上広がるこの公園は、春から秋にかけて特に人気があります。セーヌ川沿いにはカフェ・ド・ロムがあり、テラスから塔の正面を望みながらアペリティフを楽しむことができます。また、トロカデロ広場からはシャイヨー宮殿と共に、塔の美しいシルエットを撮影できる絶好のポイントです。オルセー美術館も徒歩圏内にあり、印象派の作品鑑賞との組み合わせもおすすめです。



エッフェル塔を訪れることは、単なる観光ではありません。パリの魂に触れる経験です。1889年以来、何世代にもわたって愛され続けてきたこの塔は、あなたの記憶に残る特別な瞬間を作り出します。頂上からの景色は、人生の中で何度でも振り返りたい思い出となるでしょう。ぜひ、この魔法のような体験を自分自身で確かめてください。